

第42回全国高校生ホームプロジェクトコンクール結果

応募総数 1,385点の中から3人が受賞しました。

最優秀賞

治療食をおいしく工夫！
～父と家族のための食事作り～
2年 服飾デザイン科

研究内容

病気の父と家族が健康でおいしく食べることが
できる食事作りの研究をしました。塩分摂取量を
減らす実験、栄養価の高い献立作りを通して、父に
も家族も満足できる食事作りができました。これからも家族のために健康でおいしい食事献
立を提案したいです。



特別賞 千葉工業大学賞

Good way of life
～認知症の祖母の
快適な生活にむけて～
1年 福祉科

研究内容

認知症が進行している祖母の日常生活の課題を取り上げ、安全で安心できる生活について
研究しました。玄関の改善や収納の工夫など、具体的対策を実践しました。祖母が家族や地
域の人と関わる機会を増やし、笑顔で過ごしていけることを今後も目指していきたいです。



優秀賞

おいしく自給率UP！
～持続可能な社会～
2年 食物科

研究内容

我が家では米を生産しています。しかし、パンなどの小麦粉の加工品等を多く食べており、
米が余ることがあります。そんな時、学校の授業やニュース等で米の消費が全国的に減って
いることが課題となっていることを知りました。授業の実習で米粉のスイーツを作り、とて
もおいしく感動しました。そこで、米の消費を増やすために、米粉の特徴や活用方法につい
て調べました。これからも米粉の活用を考え、海外からの輸入に頼っている小麦粉の代
わりとして、米粉を代用し、持続可能な社会の実現に近づけたいと思います。

